

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報 甲佐



【表紙】 こうさんもんクイズウォーク
町内を巡り春の自然を感じる

【特集】

スポーツと自然を楽しむ春の祭典

4

April 2023
No.645

広報こうさ 4

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 熊本甲佐総合運動公園完成式典
- 04 特集・スポーツと自然を楽しむ春の祭典
- 06 甲佐・美里合同特集・両町の図書室が相互利用開始！
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 甲佐町民生委員・児童委員協議会会長 森田義勝さん

—— 表紙の写真 ——



3月12日（日）4年ぶりにスポーツフェスタが開催されました。甲佐に関するクイズに答えながら町内の名所を巡る「こうさんもんクイズウォーク」の参加者たち。春の訪れを告げる菜の花を見ながら歩く皆さんの笑顔が印象的でした。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ



ウェブサイト



instagram



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



facebook



twitter

🌱 人のうごき（2月28日現在） 🌱

総人口

10,248人 男 4,919人／女 5,329人

前月比

+1人

男 ±0／女 +1

○出生 5人

○死亡 12人

○転入 31人

○転出 23人

総世帯数

4,430世帯

前月比 +7

スポーツ拠点の完成を祝う

熊本甲佐総合運動公園完成式典が開催



■熊本甲佐総合運動公園の完成を祝う

3月12日(日)熊本甲佐総合運動公園「緑川リバーサイドパーク」(愛称・Kパークこうさ)の完成式典が開かれました。

式典は同運動公園内の第一駐車場で行われ、田嶋徹熊本県副知事や赤松忠幸国土交通省九州地方整備局副局長・地域住民など関係者65人が出席。奥名克美町長は「熊本地震・豪雨災害からの復興のシンボルとして完成した熊本甲佐総合運動公園が、本町のまちづくりをより魅力あるものにし、地域住民をはじめとする多くの皆さんの河川利用や交流の場となり、緑川流域全体の発展につながるものと大いに期待するところです」とあいさつしました。

式典の最後に同運動公園の完成を祝して「緑川の歌」川辺の四季」をシンガーソングライターのMICAさんが披露しました。

■甲佐地区かわまちづくり事業の一環として整備

同運動公園は、町が国土交通省と連携して、水辺空間を活用したまちづくりを進める「甲佐地区かわまちづくり事業」の一環として、平成26年度から計画。安津橋一帯の緑川河川敷に平成29年度から整備を進め、サッカー場2面(天然芝・人工芝)、テニスコート(8面)、野球場、ソフトボール場、遊歩道、管理棟などの施設を備え、令和元年10月のサッカーエリア供用開始。令和4年6月から同運動公園の全面供用が開始されました。



▲「緑川の歌」を披露するMICAさん

スポーツと自然を楽しむ春の祭典

スポーツを楽しむ春の祭典が4年ぶりに開催

3月12日(日) 熊本甲佐総合運動公園を主会場として、「緑川スポーツフェスタinこうさ2023」が開催されました。

同イベントは、スポーツを通して本町の交流人口の増加、町全体の活性化を目的に甲佐町観光協会(奥名克美会長)が主催。町内外から約3000人が参加し、スポーツを楽しみました。

本町の魅力を楽しむクイズウォーク

同会場を発着点として、チェックポイントを巡りクイズに答える「こうさんもんクイズウォーク」では、ショートコース(約5キロ)とロングコース(約10キロ)に191人が参加。陣ノ内城跡などの名所を歩き、各

チェックポイントでクイズを楽しみました。

ステージやスポーツ体験コーナーも大にぎわい

メインステージは、甲佐中学校吹奏楽部の演奏で開幕しました。続いてシン

ガソングライターMIC Aさんが「緑川の歌〜川辺の四季〜」を披露。同曲は、甲佐出身の児童文学作家・丘修三さんが平成8年に作詞した「緑川の歌」をMIC Aさんが甲佐町をイメージして編曲しました。また、仮面ライダーショーや甲佐

高校生によるステージショー、大抽選会なども行われました。

スポーツ体験コーナーでは、「エアボール」や「セグウェイ」などを実施。また、熊本ルネサンスの女子サッカー選手によるサッカー教室や大福ロジスティ

クスによる野球教室、甲佐町ソフトテニス協会と甲佐高校テニス部によるテニス教室、グラウンド・ゴルフ大会が行われ、子どもから大人まで春の甲佐とスポーツを満喫しました。

「グルメゾーン」には、甲佐町の特産品ブランド「こうさんもん」や町内の飲食店など21店舗が並び多くの来場者でにぎわいを見せました。

1_ こうさんもんクイズウォークで町内の名所を巡る参加者たち 2_ 甲佐中吹奏楽部の演奏 3_ 甲佐高の生徒が歌と楽器の演奏を披露 4_ 熊本ルネサンスのサッカー教室 5_ グラウンドゴルフを楽しむ皆さん 6_ 甲佐高校テニス部によるテニス教室 7_ 多くの人でにぎわいを見せるステージ 8_ エアボールに入った子どもを楽しませる甲佐高校生 9_ セグウェイを楽しむ子どもたちと見守る保護者 10_ 大福ロジスティクスによる野球教室







甲佐町生涯学習センター・図書室



美里町文化交流センター・図書室

両町の図書室が相互利用開始！

甲佐町と美里町では、令和3年8月に包括連携協定を締結し、お互いの強みを活かしたまちづくりに取り組んでいます。協定に基づき、令和5年4月1日から甲佐町・美里町の3つの図書室（甲佐町生涯学習センター、美里町文化交流センター「ひびき」、美里町中央公民館）の相互利用がはじまりました。

甲佐町に在住の皆さんは美里町の2つの図書室を、美里町在住の皆さんは甲佐町生涯学習センターの図書室を、それぞれ利用可能です。3つの図書室の蔵書数は約5万2000冊。教育のデジタル化が進むなか、活字の書籍に触れることでしか得られない学びがあります。子ども向けの絵本なども充実！この春、ご家族で読書の楽しさを見つめ直しましょう！

	甲佐町 生涯学習センター	美里町 中央公民館	美里町 文化交流センター
開館時間	午前9時～午後5時		午前10時～午後7時
休館日	火曜日	祝日	月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）
蔵書数	約3万2000冊	約8000冊	約1万2000冊
貸出期間・冊数	15日間・未返却分を含めて5冊まで		
図書カード作成に必要なもの	マイナンバーカード・運転免許証・保険証のいずれか ※甲佐町または美里町に住民票を有する者		

- 図書室の利用の注意事項**
- ① 本を借りるためには利用する図書室の図書カードが必要です。
 - ※図書カードが無くても、図書室への入室は可能です。
 - ② 美里町の2つの図書室のカードは共通です。
 - ③ 借りた本は、借りた図書館に必ず返却してください。

ここが見どころ！ 図書館紹介

■ 甲佐町生涯学習センター（甲佐町役場併設）

図書館に入室してまず目に入るのは図書館スタッフが選んだイチ押しの本が並ぶ特設コーナー。あなたにピッタリの1冊を捜してみよう。

図書室内にある「おはなしのへや」では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせなど楽しい内容です。ぜひお気軽にお越しください。

▼ 開催日時

4月13日（木）午前10時30分～午前11時

▼ 開催場所

おはなしのへや 甲佐町生涯学習センター・図書室（甲佐町大字豊内719・4）

▼ お問い合わせ先

甲佐町社会教育課

☎ 096・234・2447



■ 美里町文化交流センター「ひびき」

文化交流センター「ひびき」の2階にある図書室「ほんの森」には、一般書や児童書をはじめ、趣味や専門書など、多岐にわたる分野の本を1万冊以上取り揃えています。ぜひ、家族や友人とご利用ください。

▼ えほんのへや

文化交流センター図書室には、お子さん連れでも利用がしやすいよう「えほんのへや」が設けられています。えほんのへやには、赤ちゃんや小さいお子さん向けの絵本や、読み聞かせの場としても使えるテーブルなどを配置しています。

▼ お問い合わせ先

文化交流センター「ひびき」（美里町永富1483番地）

☎ 0964・48・8333



■ 美里町中央公民館

美里町中央公民館に併設されている図書館には、様々な分野の本に加えて、砥用町と中央町が合併して美里町になる以前の各町の町史などを閲覧することができます。

▼ 県立図書館の本も借りられます！

中央公民館では、3カ月に一度、県立図書館からさまざまな分野の本を約300冊仕入れ、貸し出しを行っています。最新の文庫や図鑑など、幅広い分野の本を仕入れていますので、ぜひご利用ください。また、美里町の石橋や文化遺産に関する資料も取り揃えています。町の歴史に興味のある人にオススメです。

▼ お問い合わせ先

美里町社会教育課（美里町馬場6番地）

☎ 0964・46・2038





▲ JICA九州から派遣された3人の講師

甲佐中生徒が国際理解を深める JICA 国際協力出前講座が開催

2月10日（金）甲佐中学校で JICA 国際協力出前講座が開催されました。甲佐町国際交流協会（蔵田勇治会長）が子どもたちに外国に興味を持ってもらうことを目的に実施。JICA九州から青年海外協力隊などの経験がある3人の講師を招き、甲佐中1年生の約90人が海外の体験談や仕事内容などを学び、国際理解を深めました。



▲県広報コンクール広報紙町村部で受賞した各町村の広報紙担当者

「広報こうさ」が県3位入選 第66回県広報コンクール

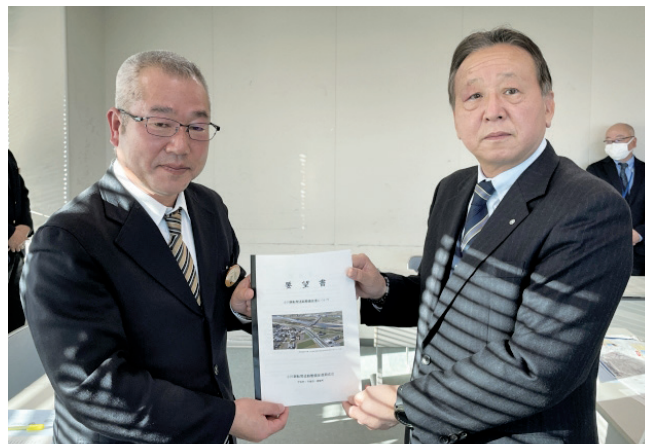
1月27日（金）第66回熊本県広報コンクールの審査が熊本日日新聞本社で行われ、「広報こうさ」が広報紙部門・町村部で3位となる佳作を受賞しました。昨年に続く受賞は、活発な地域活動を推進する甲佐町の皆さんや応援いただいた読者の皆さんのおかげです。これからも甲佐のまちづくりに携わる全ての人と共に、つくる広報紙を目指して、精進を重ねていきます。



▲全国大会に出場した福田誠志朗選手

本町の選手が全国大会に出場 全日本社会人バスケットボール選手権大会

2月11日（土）～2月13日（月）福井県で開催された第5回全日本社会人バスケットボール選手権大会にエネステージ熊本のメンバーとして福田誠志朗選手（麻生原区）が出場しました。福田選手は「来年も全国大会への切符を勝ち取るためにチームとしても個人としてもレベルアップできるよう練習に励みます」と意気込みました。



▲宮島県道路都市局長へ要望書を手渡す奥名会長（右）

路線整備で地域活性化を 小川御船間道路整備促進期成会が県に要望

1月30日（月）県庁で、小川御船間道路整備促進期成会（奥名克美会長）が要望活動を行いました。同会は、甲佐町・宇城市・御船町の沿線3自治体で構成。宇城市から御船町をつなぐ同区間は、通勤通学や物流において重要な路線ながら未整備区間も多いため、同期成会は早急な整備を要望。奥名会長から宮島哲哉県道路都市局長に要望書が手渡されました。



▲元気に声を出しながら空手の蹴りを実践する児童たち

空手を通して心身を鍛錬 町内小中学校で体験学習「空手道」を開催

3月2日（木）白旗小学校で体験学習「空手道」が開催され、児童14人が空手に挑戦しました。同教室は空手の体験を通して、所作や礼法を学び、相手を尊重する心を育てることを目的とし、町内の小中学校を対象に町教育委員会が主催。県実践空手道連盟会長の松岡勇治さんと日本スポーツ協会の霍本仁史さんを講師に迎え、児童たちに空手の基本動作などを伝えました。



▲加藤神社の石や崖から過去の甲佐町を推測する講師と参加者たち

甲佐高生が昔の甲佐を知る なぞとき・こうさてんワークショップ

2月26日（日）甲佐高校・あゆみ学舎で、地域を題材に謎解きを考えるワークショップが開催されました。地域おこし協力隊の面田太陽さん（大町区）と甲佐高校魅力化コーディネーターの越名智美さんが協力して企画。東京大学大学院の若手研究者3人を講師に招き、甲佐高生が町内各地の地質を調査し、過去の甲佐町がどのような場所であったのか推測しました。



▲本町の災害復興住宅を見学する芝浦工大生たち

学生が本町の建築物を見て学ぶ 大学生たちが「くまもとアートポリス」の施設見学

3月6日（月）芝浦工業大学建築学部建築学科の岡野道子准教授と学生19人が「くまもとアートポリス」事業で整備された甲佐町の災害公営住宅や府領公民館、建築中のエバーフィールド木材加工場施工現場（府領区）を視察しました。甲佐町住まいの復興拠点施設整備の設計に携わった岡野准教授が企画し、自らの経験を基に建物の構造などを研修しました。



▲永瀬校長から卒業証書を受け取る卒業生たち

思い出と志を胸に学び舎を旅立つ 甲佐中学校卒業証書授与式

3月4日（土）甲佐中学校（永瀬善久校長）で令和4年度卒業証書授与式が行われ、卒業生86人が恩師や仲間との別れを惜しみました。感染症対策のため、在校生の参加は見送られるなど、規模を縮小して開催。卒業生を代表して井芹あかりさん（山出区）が「甲佐中で学んだこと、皆と共に過ごしたことを思い出し、自信をもって歩いていきます」と決意を述べました。



健康だより

生活リズムを整えて良い新生活を始めよう

4月は環境変化がストレスに

4月は、進級・就職・異動など生活の変化が大きい季節です。楽しみや期待も大きい一方、新しい環境に慣れるまで、緊張や不安などのストレスを感じ、体調を崩すこともあるかもしれません。新生活を心身ともに健康に始めるためにしっかりと朝食をとり、十分な睡眠をとることにより生活リズムを整えましょう。

1日のスタートは朝の目覚めから

朝はできるだけ決まった時間に起きて、太陽の光を浴びましょう。日光に当たることで体内時計のずれがリセットされます。休眠状態の脳を目覚めさせるためにも、朝陽を浴びましょう。

朝食は糖質とタンパク質をセットで摂取

朝食をとると胃や腸などの消化器官にスイッチが入り、体温が上がります。ご飯やパンなどの糖質は体を動かす

エネルギーになり、肉・魚・卵・大豆製品・乳製品などのタンパク質は体をつくる源となります。どちらもバランスよく食べましょう。



勉強中や仕事中は定期的に休憩を

学校では授業と授業の間に5～10分の休み時間があります。仕事にも定期的に休憩をとり、軽くストレッチをしたり、外の空気を吸ったりすると心も体もリフレッシュします。

夕方から就寝前はスマートフォンやパソコンの使用を控えるために

本来、夕方以降は体を休息させるために、体温や脈拍、血圧が下がっていきます。しかし、スマートフォンやパソコンを使用するとブルーライトなどの強い光を目にすることになります。これでは、脳も体もいつまでも休まらず、体内時計も乱れてしまいます。就寝1～2時間前からの使用を控えると、よりよい睡眠につながります。

新年度の始まりは、仕事や家庭の状況によって、生活リズムを整えることが難しい人も少なくないのではないかと思います。自分の生活にあったリズムの作り方などで気になる場合は、町健康推進課までお気軽にご相談ください。

- お問い合わせ先
町健康福祉課
(町総合保健福祉センター内)
☎ 096-235-8711

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

フィットネスセンターで運動しませんか

甲佐町フィットネスセンターは、4月3日で6周年を迎えます！これも普段、利用いただいているみなさまからのご愛顧の賜物かと思えます。ありがとうございます。引き続きよろしくお

今月の講師



松成 亜希子さん
(健康運動指導士)

しくお願いいたします。

甲佐町フィットネスセンターは、運動指導士・看護師などの有資格者がいるこ

とが魅力です。マシン指導に加えて、皆さんそれぞれにあった運動のアドバイス・プログラム作成も行っておりますので、ご自身にあったペースで運動をすることができます。ご希望の人には、カウンセリングも行っております。運動に合わせて食生活等の相談も可能です！

また、利用料金のみで、エアロビクスやヨガ教室への参加ができます。心身のリフレッシュにいかがでしょうか。是非一度見学に来られてみてください。



▲専門の講師の指導の下、皆さんと一緒にエアロビクスやヨガを体験しませんか。

- お問い合わせ先
甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎ 096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します！

赤ちゃんの笑顔募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載し
ませんか？ 応募期限は毎
月7日まで！
応募お待ち
しています▶



■お問い合わせ先
町企画課
☎ 096-234-1115



川村 ^{りお}理桜 ちゃん（2歳1カ月）
父・翼 さん
母・樹理 さん（岩下二区）
ばあば、いつも
ありがとう！大好き♪

4・5月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+4か月児健診

4月20日（木） 午前9時

5月18日（木） 午前9時

+7か月児健診

4月20日（木） 午前10時

5月18日（木） 午前10時

+ピカピカ1歳教室

4月7日（金） 午前9時20分

+1歳6か月児健診

5月9日（火） 午後1時

+すくすく2歳児子育て相談

4月21日（金） 午前9時20分

+3歳児健診

5月9日（火） 午後1時20分

●子育て支援カレンダー

●甲佐町子育て支援センター（竜野保育園内） ☎096-234-0305

5日(水)	身体測定（開所日）
7日(金)	お散歩
10日(月)	お砂場遊び
12日(水)	おやつ作り（要予約）
14日(金)	人形遊び
17日(月)	親子で読書
19日(水)	手型・足型
21日(金)	製作
24日(月)	鯉のぼり作り
26日(水)	牛を見に行こう
28日(金)	園庭遊び

育児相談（電話・面接） 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●休日当番医

月 日	当番医	電話番号
4月2日	荒瀬病院	096-234-1161
4月9日	谷田病院	096-234-1248
4月16日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
4月23日	荒瀬病院	096-234-1248
4月30日	谷田病院	096-234-1161

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲新1年生の皆さんぜひお越しください

■入園・入学・進級おめでとう
おめでとうございます

甲佐町生涯学習センター図書室の「利用者カード」は、小学校1年生以上でお申し込みをされた人に発行しています。小学校新1年生の皆さん、ぜひ自分の利用者カードを作って、たくさん本を読んでください。



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



■0歳児からのおはなし会について
絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽に参加ください。

●日時
4月13日(木) 午前10時30分

●会場
おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

今月は1年生のみなさんにおすすめの本のコーナーを作り、紹介しています。特に、甲佐町出身の童話作家・丘修三さんの、「いちねんせいのいちにち」や「いちねんせいがっこうたんけん」は、小学校のことがわかりやすく書いてある楽しい絵本です。

新着図書紹介

一般図書



特殊清掃人
中山 七里 著/朝日新聞

誰もいなくなった部屋にこそ、住んでいた者の嘘のない生き様が現われる…。特殊清掃業者には、日々依頼が。彼らの仕事をとおして、死者が抱えていた事情が浮かび上がる。現代の孤独が胸に迫るヒューマンミステリーです。



恩送り
間宮 好 著/小学館

舞台は江戸。行方知れずになった岡っ引きの父・利助を探すおまきと、それを手助けする材木問屋の息子・亀吉と盲目の少年・要、臨時廻り同心の飯倉。もつれた謎の数々を、おまきと三人は解き明かして利助を探し出せるのか。



名探偵のままだいて
小西 マテサル 著/宝島社

認知症のため介護を受けながら暮らしている元小学校校長の祖父。小学校教師である孫娘が、身の回りに生じた謎について話しを祖父に。認知症の祖父が不可能犯罪に対する名推理を披露する連作ミステリーです。

児童書



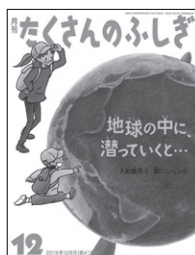
いちねんせいはいちねんせい
高濱 正伸 監修 林 ユミ 絵/日本図書センター

ワクワク、ドキドキの小学1年生。学校・友だち・生活・安全…。楽しい小学生生活を送るために、入学前後に知っておきたい42の習慣を紹介。「小学生になる子にどんなことを伝えたらいい?」そんな保護者を応援します。



さくらがさくと
とうごう なりさ 作/福音館書店

駅に向かう人々が足早に通る過ぎる川沿いの並木道。毎日少しずつ季節は移り、花が咲き、美しい桜並木に人々は足を止める…。自然と人間が織りなす日常の、美しい春の絵本です。



地球の中に、潜っていくと...
入船 徹男 文 関口 シュン 絵/福音館書店

ハルキとアユが向かったのは、深～い地底の世界! 最も硬い物質・ダイヤモンドで出来た頑丈な乗り物に乗って地球の中を潜っていき、ついに地球の中心部へ…。往復約1万キロメートルの壮大な地底旅行です。

公民館 だより

■お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎ 096-234-2447 (内線321)

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ~4月~

- 「甲佐町青少年健全育成町民会議活動報告」
▶ 主催 甲佐町青少年健全育成町民会議
- 「公民館自主講座学習発表会作品展示」
▶ 主催 甲佐町公民館



◀ 前回の自主講座学習発表会作品展示

町公民館自主講座 公民館自主講座学習発表会を開催します



▲ 前回の自主講座学習発表会でのオカリナ演奏

町公民館では、4月22日(土)町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールにて、公民館自主講座学習発表会を開催します。

ステージ発表では、大正琴、フラダンス、社交ダンス、オカリナ、朗読教室、ひまわりダンス、3B体操、レクリエーションダンス、相撲甚句、キッズダンス、町民コーラスの各団体が日ごろの練習成果を披露。ギャラリーモール展示では、水彩画、書道、水墨画、パッチワーク、美文字教室が受講者の自慢の作品などを展示します。新しいことを始めたい方、趣味を見つけたい方にぜひご覧いただきたい発表会です。ぜひお友達やご近所お誘いあわせの上ご来場ください。

- 開催日時 4月22日(土) 午前9時30分~
- 会場 町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモール

人権 ~心豊かに暮らすために~

令和4年度甲佐町人権教育講演会を開催しました

■ 地域住民が部落差別解消の歴史と
県内の取り組みについて考える

2月18日(土)町生涯学習センター・ホールで、「令和4年度甲佐町人権教育講演会」を開催しました。

同講演会は、住民や企業などに部落差別をはじめ、あらゆる人権問題に対する正しい認識と理解を深めてもらうため、甲佐町人権教育推進協議会(蔵田勇治会長)が開催。講師の熊本学園大学社会学部准教授の矢野治世美さんが、「全国水平社創立100年と熊本県の水平運動」と題して講演し、町民、地域リーダー、企業など69人が参加しました。

矢野さんは、1922年3月3日に全国水平社創立大会が開催され、それ以降各地で府県水平社・地方水平社が創立された歴史などを説明。また、熊本県内の各地で創立された水平社、1922年9月2日の菊池水平社創立大会の演説などを説明し、昨年、100周年を迎えた全国水平社の創立からの熊本県内での部落差別解消に向けた取り組みについて、当時の新聞に掲載された報道記事や広告などを紹介しながら貴重な話をされました。

参加者からは、「水平社の歴史を知ることでも人権問題の歴史を知ることが出来た」、「歴史がよくわかって学びとなりました」、「知らなかったことがたくさんあった。とても勉強になった。人権意識・認識を高く持つて生きていきたいと思っ」などとたくさんの方が声をあげました。

● お問い合わせ先

町社会教育課

☎ 096-234-2344・2447

(内線321)



▲ 全国水平社創立の歴史について講演をする矢野さん

甲佐町まちづくり協議会



▲かみましきマルシェで来場者との会話を楽しむ店主

上益城の魅力が詰まった2日間！ 自慢の特産品などを販売

■官民連携して上益城の魅力発信

上益城地域観光推進協議会（県上益城地域振興局内）では、持続可能な観光地を目指すため、熊本市圏からのアクセスの良さや上益城地域の魅力、旬の情報を積極的に発信し、交流人口の増加や地域経済の活性化を図る事業を実施しています。

令和4年度は、インスタグラムフォトコンテスト「私が好きなかみましき」「写真と一言」コンテストや鳥屋書店などで「かみましきマルシェ」を実施しました。

■「ちようどいい田舎 上益城」のいいものが大集合！

2月25日（土）～26日（日）T S U T A Y A さくらの森店（熊本市東区）で、上益城地域の「いいもの」を集めた「かみましきマルシェ」が開催されました。

このマルシェでは、豊かな自然に囲まれながらも都市圏に近い「ちようどいい田舎 上益城」をPR。バードコール作りワークショップや上益城5町の12店舗が出店し、各町の自慢の特産品なども販売されました。

本町からは「Blue Marble ぶるまあぶる」のシフォンケーキや「ヨリドコロえんがわ」のおとうふマフィン、「高田精肉店」のメンチカツなどの商品が並びました。

- お問い合わせ先
町企画課
☎ 096-234-1154（内線233）

上益城5町のイベント情報はこちらをチェック！▶



魅力発信！甲佐高校通信 vol.01

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎ 096-234-0041

甲佐高校で学んだことを胸に 未来へ羽ばたけ卒業生！

3月1日（水）甲佐高校で卒業証書授与式が行われ、31人が学び舎を巣立ちました。

式典では、堀川丞美校長が「これからの社会は大きく変化し、複雑で予測困難な時代になっていくと予想されます。だからこそ、気づき、情報を収集し、真実を知り、正しく判断することが必要です。甲佐高校で学んだことを誇りに思い、周囲への感謝の気持ちを忘れず、これからも自信を持って頑張ってください。更に成長した皆さんの姿を楽しみにしています」とあいさつ。



▲卒業証書を手渡す堀川校長（上）と3年間の高校生活を振り返って答辞する吉坂さん（下）

卒業生を代表して吉坂和夏さんが、甲佐高校での3年間を振り返りながら「甲佐高校では、生徒それぞれに役目があり、みんなが活躍する場所がありました。少人数だからこそ沢山のことに挑戦することができ、他校では体験できないようなことを体験することができました。私たちは、本日新たな一歩を踏み出します。希望を胸に甲佐高校を卒業します。この甲佐高校で学んだことを活かしながら、胸を張って生きていけるよう頑張ります」と、これからの成長を誓いました。

甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶



R5.4 甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
3/26	3/27	3/28 口座振替日 (町税務課)	3/29	3/30 消費生活相談 (老人いこいの家)	3/31 納期限 夜間窓口 (町税務課)	1
2 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	3 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	4 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 行政区配達 (町総務課)	5 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	6 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	7 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	8
9	10 法律・人権・行政相談 (町民センター)	11 入学式 (町内小中学校)	12 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	13 消費生活相談 (老人いこいの家)	14	15
16	17 心配ごと相談 (町民センター)	18	19 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課) 認知症についての 相談会 (町福祉課)	20 消費生活相談 (老人いこいの家)	21	22 公民館自主講座 学習発表会 (町社会教育課)
23 マイナンバーカード 休日窓口 (町住民生活課)	24	25	26 マイナンバーカード 夜間窓口 (町住民生活課)	27 消費生活相談 (老人いこいの家)	28 口座振替日 夜間窓口 (町税務課) 行政区配達 (町総務課)	29
30	5/ 1 法律・人権・行政相談 (町民センター)	5/ 2	5/ 3	5/ 4	5/ 5	5/ 6

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

「みんなので支える大切な制度」
後期高齢者医療保険

■後期高齢者医療保険料について

後期高齢者医療制度は、75歳以上の人と65歳から74歳までで一定の障がいがある人が加入する医療保険です。

後期高齢者医療制度では医療給付費に見合う保険料収入を確保し、健全な運営を維持するため、2年に一度保険料を見直しています。令和4年度に見直しがあり、今年度は変更ありません。

●社会全体で支える制度

後期高齢者医療制度は、医療機関などでの自己負担分を除き、約5割を国・県・市町の負担金、約4割を現役世代からの支援金、残りを被保険者からの保険料を財源としています。

仮徴収額決定通知書の確認をお願いします

保険料を年金からの天引き（特別徴収）で納めている人は、4月から令和5年度後期高齢者医療保険料の仮徴収が始まります。

前回徴収した保険料額を基準として、4・6・8月の年金から徴収します。該当者には「後期高齢者医療仮

一人当たりの保険料（年額）
限度額66万円

＝

均等割額
年額54,000円

＋

所得割額
基礎控除（43万円）後の
総所得金額等 × 10.26%

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線107）

徴収保険料額決定通知書」を送付します。仮徴収保険料額などが記載されていますので、よくご確認ください。

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096・234・1113

（内線107）

ねんきん情報

平成31年2月以降に出産した皆さんへ

産前産後の国民年金保険料が免除されます

国民年金第1号被保険者が出産したとき、産前産後の一定期間、保険料が免除される制度があります。

《産前産後期間免除制度》

- 免除される期間 免除される期間は、出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間です。双子以上の場合は、上記の月の3カ月前から6カ月間の国民年金保険料が免除されます。※出産とは、妊娠85日以上の出産をいい、死産・流産・早産の場合を含みます。
- 対象となる人 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人
- 届け出の方法 町住民生活課窓口が届け出先になります。出産予定日の6カ月前から届け出ができ、出産後はいつでも可能です。出産前に届

け出す場合は、母子手帳などの出産予定日を確認できるものが必要です。

《この制度を利用するメリット》

- ▶この制度で保険料が免除された期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。
- ▶産前産後期間は付加保険料が納付できます。
- ▶要件を満たす人であれば申請期限はありません。すでに保険料を納めている場合は、当該期間の保険料が還付されます。保険料免除・納付猶予などが承認されている場合も利用できます。

【お問い合わせ先】

町住民生活課

☎096-234-1113（内線104）

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

児童扶養手当の支給額が変更になりました

児童扶養手当とは、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭など）の子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給されるものです。申請手続などの詳細は、町福祉課へお尋ねください。

令和5年度の児童扶養手当の支給額（月額）は、次のとおりです。

●対象児童が1人の場合

- ・全額支給 4万4140円
- ・一部支給 4万4130円
- 1万410円

●対象児童が2人の場合

- （第2子の加算額）
- 1万420円加算

※一部支給の場合の加算額は、

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（(社)甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

●対象児童が3人以上の場合

- （第3子以降の加算額）
- 1人につき6250円加算
- ※一部支給の場合の加算額は、
6240円〜3130円

▼お問い合わせ先

町福祉課
☎096・234・1114
（内線144）

戸建て木造住宅の耐震改修を支援しています

町では、皆さんが安心して住み続けられる住まいを確保するため、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事などの費用の一部を補助しています。

▼対象となる住宅

- 次に掲げる要件を全て満たすもの
- ・現に住宅所有者の居住の用に供されているもの
- ・階数が3階以下の木造住宅（併用

住宅の場合、住宅部分の床面積が延べ床面積の2分の1以上のもの）

- ・昭和56年5月31日以前に着工したもの、または平成28年熊本地震により被災した住宅であることが確認できるもの
- ・建築基準法に違反しないもの
- ・過去に同一事業の補助を受けていないもの
- ・耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの

▼対象者

住宅の所有者で、税金などの滞納がない者

●補助内容

- ①耐震診断費補助
補助対象経費の3分の2以内
（補助限度額8万6000円）
- ②耐震改修設計・耐震改修工事一括補助対象経費の5分の4以内
（補助限度額100万円）
- ③建替え設計・建替え工事一括

補助対象経費の5分の4以内
（補助限度額100万円）

▼申し込み期限

11月30日（木）

※土・日曜日および祝日を除く。
※予算の上限に達した場合は、受付を締め切る場合があります。

※本補助事業を申請する場合は、町建設課への事前相談が必要です。

▼申し込み・お問い合わせ先

町建設課
☎096・234・1183
（内線168）

危険ブロック堀等安全確保を支援しています

町では、歩行者の安全と避難路を確保するため、道路に面している倒壊の危険性が高いブロック堀等の撤去および安全なブロック堀等の設置に要する費用の一部を補助しています。

▼対象となるブロック塀等
・道路（避難路）からの高さが80センチ以上のもの
・高さが60センチ以上のもの
・安全対策が必要と町が判断したもの

▼対象者

ブロック塀等の所有者で、税金などの滞納がない者

●補助内容

①ブロック塀等の撤去工事

補助対象となる工事費の3分の2または撤去するブロック塀等の長さ（メートル）×1万2000円のいずれか低い額（補助限度額20万円）※フェンスの撤去費用は除く。

②ブロック塀等の設置工事

補助対象となる工事費の3分の2または設置するブロック塀等の長さ（メートル）×1万5000円のいずれか低い額（補助限度額15万円）※ブロック塀等の撤去と併せて行う工事に限る。

▼申し込み期限

11月30日（木）

※土・日曜日および祝日は除く。

※予算の上限に達した場合は、受付を締め切る場合があります。

▼申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096・234・1183

（内線168）

果樹の改植・新植を実施される人へ

J A かみましきでは、上益城地区（蘇陽地区を除く）で果樹優良品目・品種へ改植、新植を計画されている農業者への支援事業説明会を開催します。

▼日時

5月17日（水）午前10時～

▼場所

J A かみましき本所2階大ホール

出産・子育て応援ギフトの給付がスタート

妊娠届出時から全ての妊婦、子育て家庭に寄り添い、相談に応じ必要な支援につなぐ伴走型相続支援と経済的支援を目的に「出産・子育て応援ギフト」の給付を開始しています。

対象の人には、「出産・子育て応援ギフト」の申請などについてご案内しています。

■「出産・子育て応援ギフト」

種類	対象者	給付額
出産応援ギフト	令和4年4月1日以降に妊娠届け出をした人	妊婦1人につき現金5万円
子育て応援ギフト	令和4年4月1日以降に出生した児童を養育する人	児童1人につきこども商品券5万円

【お問い合わせ先】

町健康推進課

☎096-235-8711

▼対象者

60代までの農家、果樹農業を続ける後継者がいる農家、上益城地区果樹産地構造改革計画の実現に寄与できる生産者

▼お問い合わせ先

J A かみましき第一営農センター園芸課

☎096・234・1156

・町農政課

☎096・234・1176

（内線152）

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	2月	年累計
人身事故	1	2
物損事故	17	39
盗難など	0	0

2月28日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	3	(1)
原野	10	(2)
その他	12	(2)
合計件数	25	(5)

3月15日現在（カッコ内は前年比較）

tax

町税などの滞納処分（2月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	2件
公売回数	1回
公売件数	10件
滞納処分関連収入	339,189円

お知らせ

町指定ごみ袋の値上げについて

原材料価格高騰の影響により、販売店が購入する町指定ごみ袋の価格が令和5年5月1日から値上げになります。それに伴い、販売店での販売価格の値上げが予想されます。皆さまにはご理解をいただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・1169

4月9日(日)は 県議会議員一般選挙投票日

4月9日(日)は、県議会議員一般選挙の投票日です。

投票日・投票時間

4月9日(日)

午前7時～午後6時

投票できる人

平成17年4月10日以前に生まれ、引き続き3か月以上町に居住している人

期日前投票について

投票日・投票時間

4月1日(土)～4月8日(土)

午前8時30分～午後8時

※土・日曜日投票できません。

投票場所

町役場1階ギャラリーモール

町内に長期不在のため期日前投票ができない人は不在者投票もできます。

お問い合わせ先

町選挙管理委員会(総務課内)

☎096・234・1140

(内線222)

危険物取扱者試験のご案内

一般財団法人消防試験研究センターでは、県知事から委託を受けている令和5年度第1回危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

受験会場や申請方法などの詳細は同センター熊本県支部までお尋ねください。

試験の種類

・甲種

・乙種第1類～第6類

・丙種

試験日時

6月18日(日)

試験地

熊本市、八代市、天草市、玉名市

願書受付期間

・書面申請

4月17日(月)～24日(月)

INFORMATION お知らせ

熊本県広報協会合同特集プレゼント企画

TICKET

抽選で観戦チケットが当たる!

読者の皆さん50人に今季のホームゲーム全試合共通A席チケット(※)が当たります。ぜひご応募ください。
※QRチケット引換券のため、ウェブ上で手続きが必要です。

応募期限 4月28日(金)必着

応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、お住まいの自治体の魅力や広報紙に対する意見・感想を記入して応募してください。

- ▶応募は1世帯1枚までとします
- ▶応募多数の場合は抽選とし、当選者発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

お問い合わせ・応募先

〒861-4696(住所記載不要)
甲佐町企画課
☎096-234-1115



2023シーズンリーグ開幕!

J1昇格を懸けたロアッソ熊本の熱い戦いが始まっています。皆さんの応援が、ロアッソ熊本の選手の力になります。えがお健康スタジアムに足を運んでみませんか。

明治安田生命J2リーグ

節	試合日程
第8節	4月9日(日) 午後3時 VS 金沢
第11節	4月21日(金) 午後7時 VS 千葉
第13節	5月3日(水) 午後1時50分 VS 群馬
第14節	5月7日(日) 午後1時 VS 甲府
第16節	5月17日(水) 午後7時 VS 仙台
第18節	5月28日(日) 午後2時 VS 山形

スタジアムで待ってるね!



マスコットキャラクター
ロアッソくん

・電子申請

4月14日(金)～21日(金)

お問い合わせ先

(一財)消防試験研究センター熊
本県支部(熊本市中央区九品寺1
丁目11番4号)

☎096・364・5005

繁殖期の野鳥保護および
指導取締強化月間について

春は野鳥の繁殖期です。巣立ちし
たヒナが地面に落ちて見えているのを見か
けた場合は、近くに姿が見えなくて
も親鳥が世話をしていますので拾わ
ないようにしましょう。

県では、5月10日からの1カ月間
を指導取締強化月間と定め、違法捕
獲等の防止に取り組んでいます。野
生鳥獣または鳥類の卵は鳥獣保護法
により、狩猟による捕獲、許可を受
けたもの以外は、原則としてその捕
獲、殺傷などが禁止されています。
なお、野生鳥獣の愛がん飼養目的の
捕獲は、鳥獣の乱獲を助長する恐れ
があることから許可していません。

お問い合わせ先

上益城地域振興局農林部林務課

☎096・282・0142

町農政課

☎096・234・1176

(内線156)

旧優生保護法による
優生手術などを受けた人へ

国は法に基づき、優生手術などを受
けた人に一時金を支給します。

対象者

次の①または②に該当する人で、
現在生存されている人

①昭和29年9月11日から平成8年9
月25日までの間に旧優生保護法に
基づき優生手術(生殖を不能にす
る手術)を受けた人

②同じ期間に生殖を不能にする手術
または放射線の照射を受けた人
(母体保護や疾病の治療を目的と
するなど、優生思想に基づくもの
でないことが明らか手術などを
受けた人を除きます)

お問い合わせ先

旧優生保護法一時金相談窓口
☎03・3595・2575

司法書士による不動産賃貸
トラブル相談会

熊本県青年司法書士会では、不動
産賃貸トラブルに関する相談会を開
催します。

「アパート退去時の高額な修繕費
の請求」や「家賃の滞納による退去
の問題」、「敷金の返還に関する問
題」といった不動産賃貸借契約に関

する法律問題について司法書士が無
料で相談を受け付けます。

面談をご希望の方は、お電話にて
ご予約ください。また、当日は電話
相談(☎096・364・080
0)も可能です。

開催日時

4月9日(土) 午前10時～午後4時

開催場所

熊本県司法書士会館2階

ご予約・お問い合わせ先

熊本県青年司法書士会

☎0968・69・0180

ペットのた
め
の
備
え
を
に

災害時にペットを守るには飼い
主だけです。ペットフードの備蓄や
キャリーバックの準備、しつけなど
をしておきましょう。また、迷子札
を装着し、ノミ・ダニの駆除などの
健康管理も大切です。

お問い合わせ先

御船保健所

☎096・282・0016

サツマイモ基腐病の
まん延防止について

サツマイモ基腐(もとぐされ)病
は、茎の変色やいもの腐敗などを引
き起こす病害です。

病気を防ぐために、健全な種い
も・苗の使用、土壌および種いも・
苗の消毒などを徹底しましょう。発
病が確認された場合は、発病株をほ
場の外に出し、発生箇所に登録薬剤
を散布しましょう。

お問い合わせ先

県病害虫駆除所

☎096・248・6490

くらし安全

悪質業者にご注意を!

突然訪問してきて商品の押し売り
をしたり、強引に貴金属類を引き取
ろうとしたりするなどの悪質業者に
関する相談が急増しています。

悪質業者の特徴

- ・突然訪問してくる
- ・「不用品はない」と断っても、帰
ろうとせずに長時間居続ける
- ・会社の住所などが確認できない
- ・近所をトラックで巡回している

被害防止のポイント

- ・誰かが訪ねてきたら、まずはイン
ターフォン越しに対応する
- ・不要な物ははっきりと断る

お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110

literary work

うたごよみ ~卯月~

〔短歌〕

塚原暁益 選

一日^{ひとひ}ごと春風誘^{かき}う路^{ちみち}のとう

芽はとびとびに顔を出したり

吉永由紀子

朝起きてラジオ体操始むれば

手足伸ばして今日も元気だ

赤星 文子

寒波にも庭のあじさい耐え^{しの}凌ぎ

細き枝にも春の芽吹きが

池田キヨ子

草をとり肥料をやりし庭先の

河津桜は見事に咲きぬ

内田乃武子

陽ざしあび一日ごとにのびてゆく

麦の姿は希望を与ゆ

緒方 明美

箸ひとつあれば出来たる味噌汁で

飯は大盛りまだまだ元気

塚原 暁益

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

北川直美 選

のさつとらす

選挙はいつも無投票

広田みどり

のさつとらす

病魔背負うて認知症

下山 千恵

のさつとらす

今年のキャベツ最高値

志垣 光

のさつとらす

苦勞て何んちゆうた嫁

佐藤 葵

のさつとらす

笑いの絶えん家族たい

平井やよい

のさつとらす

相続税ア太かろな

長原 産賀

のさつとらす

タイムセールもゲット出来

光永 六

のさつとらす

思いもよらん持参金

井元あざみ

のさつとらす

初めて買うて当たらした

日高 美里

のさつとらす

良か御亭どんに良か息子

上田 梅清

のさつとらす

あたしか居らん人の世話

中村 南幸

のさつとらす

梯子して良エ貫い風呂

北川 直美

※「のさつとらす」は、甲佐井で「幸運に恵まれている」の意

ひとの動き

2月11日～3月10日届出

お誕生

住所	氏名	性別	世帯主
船津	北野 立弦 ^{りゅうげん}	男	裕 大
田口	宮本 弦 ^{げん}	男	翔 悟
麻生原	鳴川 蓮 ^{れん}	男	光 星

ほか1人

ご結婚

	住所	氏名
〔夫 妻〕	中山	嶋津 広幸
	御船町	吉本 美蓮

ほか1組

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
坂谷	藤田 義輝	64	邦 廣
仁田子	西本 一之	76	紀 子
田口	井本美壽恵	87	美壽恵
船津	日隈 秀夫	65	昭 子
中横田	赤星ミサヲ	101	ミサヲ
下横田	米原 竜馬	26	奈 々
豊内	伊豆野壽満子	97	壽満子
小鹿	井上 京子	80	邦 雄
岩下	大瀧 則子	95	弘 人
上早川	白石 ミエ	106	ミエ
南三箇	久佐賀勇一	89	勇 一
船津	松本 常治	57	由美子

Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう！

タケノコのご馳走炊き込みご飯

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）



【材料（4人分）】

豚こま切れ肉 …… 250g
 茹でタケノコ …… 200g
 米 …… 3合

〔下味用〕

薄口しょうゆ …… 大さじ1
 焼肉のタレ …… 大さじ1
 おろしショウガ …… 大さじ1

〔炊き込み用〕

白だししょうゆ …… 60cc
 水 …… 適量

【作り方】

- ①豚こま切れ肉は食べやすい大きさに切り揃え、下味用のしょうゆ・焼肉のタレ・おろしショウガをよく揉みこみ、冷蔵庫で1時間ほど休ませます。
- ②米を洗い、ザルに上げ、タケノコは2～3cm幅の大きさに切っておきます。
- ③炊飯器の内釜にザルに上げた米と白だししょうゆを入れ水を3の目盛まで加えます。
- ④①をつけ汁ごと入れ、タケノコを加えて軽く混ぜ炊飯器のスイッチを入れます。

ご存じですか？

タケノコは食物繊維やカリウムが多く、大腸がん予防や便秘解消、むくみの改善に効果が期待できるってご存知ですか。

タケノコは、穂先が黄色で切り口の色が白く、みずみずしいものを選びましょう。緑や黒っぽいものは育ち過ぎでえぐみが強い場合があります。タケノコは時間が経てば味が落ちていくため買ってきたら直ぐに処理しましょう。タケノコのご馳走炊き込みご飯を食べて一足先に春を感じてみませんか。

編集後記

皆さんお気づきになったと思いますが、今月号から「広報甲佐」をリニューアルしました。毎月、こうさ情報たしかめー

るで広報紙のアンケートを実施しており、「文字が多くて見づらい」や「写真を増やしてほしい」などといったご意見を多くいただいていた（アンケートは全て読んでいます）。今回のリニューアルを機に、新しくなった「広報甲佐」がより多くの皆さんに手にとっていただければ嬉しいです。

今後皆さんのご意見を参考にします。パワーアップした広報紙をお届けできるように頑張りますので、引き続きよろしくお祈りします。ぜひ、アンケートで皆さんの感想をお聞かせください！

(志)

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・新野 孔毅様	大阪府
・岩熊 秀幸様	福岡県
・内田 靖 様	宮城県
・芦田 孟 様	兵庫県

ほか多数

▶令和4年度寄附金額合計

13億2228万円

（2月28日現在）

■お問い合わせ

町企画課

☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック！▶





森田 義勝さん
Morita Yoshikatsu

〔船津区〕

もりた よしかつ / 甲佐町民生委員・児童委員協議会会長。地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政をつなぐパイプ役を務める。

身近な相談相手として 地域をつなぎ寄り添う

「民生委員・児童委員として、さまざまな悩みを抱えている皆さんの身近な存在になれば」と話すのは、甲佐町民生委員・児童委員協議会会長の森田義勝さん（船津区）。

民生委員・児童委員は、民生委員法ならびに児童福祉法に基づいて、町の推薦などにより厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員。同委員は地域住民の身近な相談

相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務め、地域に密着した活動を行っている。

森田さんが委員に就任したのは令和元年12月。きっかけは区長の推薦だった。乙女小のPTA会長や乙女地区体育協会会長を歴任し、地域の子どもたちや高齢者と接する機

会が多かった森田さんは、自身のこれまでの経験を活かして、甲佐のために貢献したいと承諾。月一回、町民センターなどで開設される「心配ごと相談」での無料相談や一人暮らしの高齢者宅への訪問、登校する児童の見守り活動を行う。就任した際の頃は相談に慣れない部分もあり、会話に応じてもらえないこともあったという。「何度も何度も訪問し、時間をかけて相手との距離を縮める必要があります。話を聞くうちに相手

が心を開いて解決につながったときは本当に嬉しいです」と笑顔を見せる。

「この活動で実感するのは人と人とのつながりの大切さです。地域の皆さんとのつながりがあることで、住み慣れた場所でも誰もが安全に安心して生活できると思います。そのため地域の抱える問題を把握し、住民の皆さんとの会話を大切にして、地域の輪を

形成していくことが私の役割だと感じています」と意気込みを語る。

「どんなことでも相談してください。皆さんから頼りにされることが何よりも嬉しいです。生まれ育ったこのまちに、少しでも恩返しをしていく気持ちで、これからも活動を続けていきたいです」と森田さんは、今日も地域の身近な相談相手として、このまちの住民と笑顔で向き合う。



▲乙女小児童の登校を毎朝見守る民生委員・児童委員の森田さん